

第45回香川マスターズ陸上競技選手権大会実施要項

- 主 催 香川マスターズ陸上競技連盟
- 主 管 (一般財団法人)香川陸上競技協会・香川マスターズ陸上競技連盟
- 後 援 香川県教育委員会・四国新聞社・(公益社団法人)日本マスターズ陸上競技連合

1 会 場 屋島レクザムフィールド (高松市立屋島競技場 室内棒高跳競技場)

2 日 時 2026年5月30日(土) 10:00~17:00 ※ 雨天決行
8:00~ 選手受付開始(1階 エントランスホール入口) 9:30 開始式

3 競 技

(1) 年齢基準 2026年5月30日を基準とした満年齢による。

年齢区分 男女とも5歳刻み ※M-24・W-24は18歳以上で学連登録者を除く

男子 M-24, M25, M30, M35, M40, M45, M50, M55, M60
M65, M70, M75, M80, M85, M90, M95, M100以上

女子 W-24, W25, W30, W35, W40, W45, W50, W55, W60
W65, W70, W75, W80, W85, W90, W95, W100以上

(2) 参加資格 2026年度日本マスターズ陸上競技連合登録者(JAAF IDを有する者)に限る。

(3) 種 目 (但し年齢により一部制限条項あり。)

① 男子共通21種目 60m, 100m, 200m, 400m, 800m, 1500m, 3000m, 5000m, 3000mW, 80H (70歳以上), 100H (50~69歳), 110H (49歳以下), 200H (80歳以上), 300H (60歳~79歳), 400H (59歳以下)
クラス別4×100mR, 走高跳, 棒高跳, 走幅跳, 三段跳, 立五段跳, 砲丸投, 円盤投, やり投, ハンマー投げ

② 女子共通20種目 60m, 100m, 200m, 400m, 800m, 1500m, 3000m, 5000m, 3000mW, 80H (40歳以上), 100H (39歳以下), 200H (70歳以上), 300H (50歳~69歳), 400H (49歳以下), クラス別4×100mR
走高跳, 棒高跳, 走幅跳, 三段跳, 立五段跳, 砲丸投, 円盤投, やり投, ハンマー投げ

(4) 競技日程 (参加者の人数によって変更あり)

日程が決定次第、香川マスターズ陸上競技連盟のHPに掲載する。

10:00	200mH,300mH,400mH	10:00	走幅跳 円盤投
10:30	1500m	11:00	棒高跳(室内)
11:10	60m	11:50	砲丸投
12:00	800m	12:00	立五段跳
12:20	100m		
13:20	3000m	13:30	走高跳 ハンマー投げ
13:50	80mH,100mH,110mH		
14:20	200m		
14:50	5000m	15:00	三段跳 やり投
15:30	400m		
15:50	3000mW		
16:30	クラス別4×100mR		

4 出場制限 1人3種目以内(リレーを除く)

5 参加料 個人: 1種目2,000円 2種目3,000円 3種目4,000円 リレー1チーム2,000円

6 アスリートビブス(ゼッケン)

白布に都道府県番号と日本マスターズ登録番号を記入したものを各個人が用意し、ユニフォームの前後に付ける。
但し跳躍競技のアスリートビブスは、胸または背のどちらか1枚でもよい。

7 申込方法 *香川マスタース会員は会員用の申込書(振込用紙)で手続きを行うこと

- (1) 「郵便振替払込取扱票」に必要な事項①連合登録番号 ②日本陸連 JAAF ID 番号 ③氏名 ④氏名フリガナ
⑤生年月日(西暦) ⑥満年齢(5月30日基準) ⑦年齢クラス ⑧申込種目(リレー希望クラスも記入)
⑨現住所 ⑩連絡先電話番号(可能であれば携帯電話)を記入の上、必要額を払い込むことで申込みを完了とする。
振込料は本人負担とする。リレーの参加料は当日代表者が受付時に支払う。
- (2) 郵便振替口座番号 01610-2-111643 「香川マスタース陸上競技連盟」
- (3) 申込期日
2026年5月1日(金)の締切日までに必着のこと
- (4) 問い合わせ 大会申込事務局
〒761-0104 高松市高松町1861-12 村上 充方 携帯:090-2899-5795

8 競技方法

(1) 競技規則

- ① 2026年度日本陸上競技連盟規則・日本マスタース陸上競技連合規則及び競技細則さらに大会申し合わせ事項によって行う。
- ② 競技用のシューズはスパイクの数は11本以内、長さは9mmを超えてはならない。またやり投の場合は12mmを超えてはならない。
- ③ 競技で使用できる靴底の厚さはトラック競技・フィールド競技すべて20mm以下とする。但し、競歩は40mm以下とする。
- ④ 400m以下のスタートについてはスターティングブロックを使用すること。但し、80歳以上のクラスはスタンディングスタートが認められるのでスタート前にブロックを使用しない旨を出発係に申し出ること。
- ⑤ 不正スタートした者は、1回目で失格とする。
- ⑥ リレー出場者は必ず、他の種目を1種目以上のエントリー者から選抜する。年齢の高い者が年齢の低いクラスの走者として走ることができるが、少なくとも2名は当該クラスであること。チームの出場者は同一のユニフォームを着用すること。
- ⑦ 立五段跳において踏切は両足を揃え、左右交互の足で跳躍し、着地は両足を揃える。

(2) 留意事項

- ① トラック競技の走路順、フィールド競技の試技順はプログラム記載通りとし、年齢クラス・男女を併合して行う種目もあるが、最終成績はクラス別に順位を決定する。
- ② トラック競技についてはすべてタイムレース決勝とする。
- ③ 競技の運営上、3000mは25分、5000mは35分、3000mWは30分を制限時間とし、制限時間を過ぎたら新たな周回に入ることとはできない。
- ④ フィールド競技は試技3回の決勝とする。(ただし棒高跳と走高跳は除く)
- ⑤ トラック競技とフィールド競技が重なった場合はトラック競技を優先とする。
- ⑥ 棒高跳は室内棒高跳競技場で実施する。(室内競技場のため記録は室内記録としてののみ公認記録になる。)
- ⑦ 三段跳・立五段跳の踏切地点は男女共通 5m, 7m, 9m, 11m, 13m とする。
- ⑧ 投てき用具は競技場備え付けの用具を使用する。但し棒高跳用ポールは検査において合格したものに限り使用が認められる。

9 表彰及び記録証

- ① 県内外を問わず、各年齢クラス別の各種目1・2・3位には賞状を授与する。
- ② 表彰式は行わないので、各自で競技場玄関前に取りに来ること。
- ③ 記録証は、500円にて販売するので、必要な場合は受付まで申し出ること。(後日郵送する)

10 その他

- (1) 事前に健康診断を受診するなどして、自己健康管理に十分留意して参加する。
- (2) 感染症対策のため発熱のある場合や体調不良の場合は参加を自粛すること。
- (3) 大会中の発生した事故については主催者側で応急処置するがそれ以後の責任は負わない。なお、当日は主催者側で1日スポーツ障害保険に加入している。
- (4) 個人情報に関しては、本大会の開催に係わる事務においてのみ使用する。
- (5) 以下の場合は大会を中止する。
 - ① 大会当日午前6時の時点で気象に関する警報が発令されている場合。
 - ② 大会途中で気象に関する警報が発令された場合。
- (6) 大会が中止になった場合、原則参加料の払い戻しはしない。